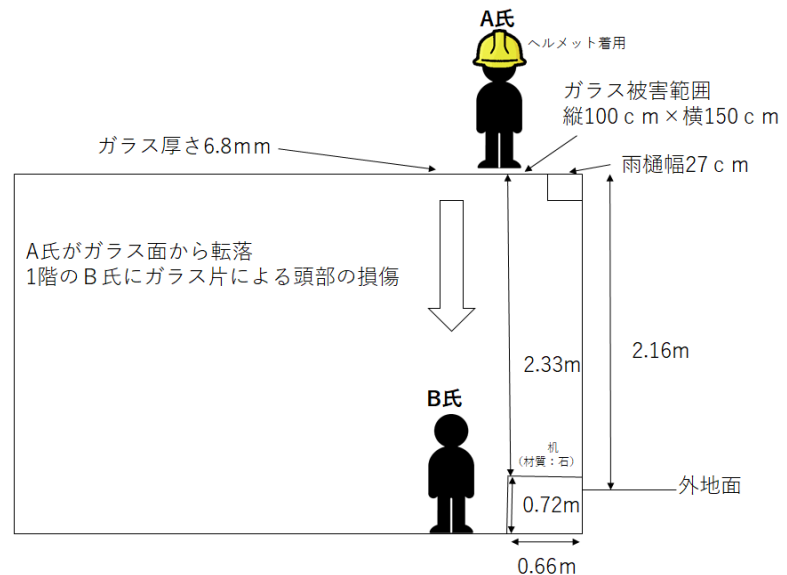


# 公共工事等事故情報

事故分類	労働災害	発生日時	令和4年11月14日(月曜日)13時40分			工事関係者区分	一次下請
事故区分	墜落・転落	性別	男性	年齢	64	業種区分	土木
被災程度	作業員の複雑骨折			事故レベル	Ⅱ	休業見込日数	50日
工事概要	建物清掃						
事故概要	<p>作業員Aが施設の屋上に登って雨樋の清掃を行っていた際に、天井部分ガラス面の落葉を集めようとし、ガラス面に足を乗せガラスが割れ、約3m下の1階に転落した。</p> <p>1階で別途展示作業を行っていた作業員Bに接触し、床面に頭から落下した。</p> <p>作業員Aは落下の衝撃により左足踵を複雑骨折した。</p> <p>作業員Bはガラス片により頭部を負傷した。</p>						
事故原因	<p>高所作業時には労働安全衛生法令に定める安全帯の着用などの安全対策が必要なことの認識が欠けていたことが事故の原因である。</p> <p>また、本作業は、作業員Aが長年携わり、これまでガラス梁部分に乗って作業をしていた経験もあり、長年の経験による過信と注意力散漫も事故の原因である。</p>						
改善策	<p>屋上部の清掃作業時には、原則、屋上には登らず脚立を用いてできる範囲での作業を行い、脚立を支える作業員1名、清掃をする作業員1名の2人体制で実施することとし、やむを得ず、脚立では届かない箇所での高所作業を行う必要がある際には、安全帯の着用を義務付ける。</p> <p>清掃箇所のうち、構造上、安全帯の設置ができない場所があり、今後、高所作業を伴う清掃について、足場の設置などのより安全な実施方法を検討していく。</p>						

## 事故状況図



## 改善状況図



2人体制で脚立による作業を行う